

【教材・教具解説】

教材・教具名	調理めくり式カード	教科・領域等	生活単元学習
情報提供者	小学部 4年 3組 氏名 池田 幸枝, 本田 彩夏		

教材・教具写真 (規格: 縦 20cm×横 30cm×高さ 20cm)



1 教材・教具の説明

調理の授業の中で、調理工程とともに、自分で必要な道具を準備して、調理活動に取り組むことができるめくり式のカードを作成した。この教具のポイント・使用する利点としては、以下の通りである。

- ① 調理工程だけでなく、それに必要な食材、調理道具を把握することができる。
- ② マジックテープを用いて取り外し式にしたことで、写真カードを持って必要な食材や調理器具を取りに行くことができる。
- ③ 調理の準備も含めて授業としているので、活動量を確保することができるとともに、より主体的な調理活動につながる。
- ④ 学級の児童の顔写真を横に付け、活動できたらすぐに花丸をつけることで、達成感を味わうことができるとともに、終わりが分かりやすくなる。

2 その他

カードは、児童の実態に応じて、写真でなくても、イラストや文字など児童が分かるものに改良するとよい。カードに必要な数を書いたが、数字が分からない児童に対しては、必要な数だけカードを用意するなどの工夫が考えられる。

参考文献・Web

教材・教具名	校内宿泊スケジュールファイル	教科・領域等	生活単元学習
情報提供者	中学部 1年 3組 氏名 永野 信哉		

教材・教具写真 (規格: 縦 31cm×横 24cm×高さ 3.5cm)

<スケジュール表>



<荷物準備シート>



1 教材・教具の説明

校内宿泊学習のスケジュールに見通しをもったり、荷物の準備が一人でできたりすることをねらいに作成した。

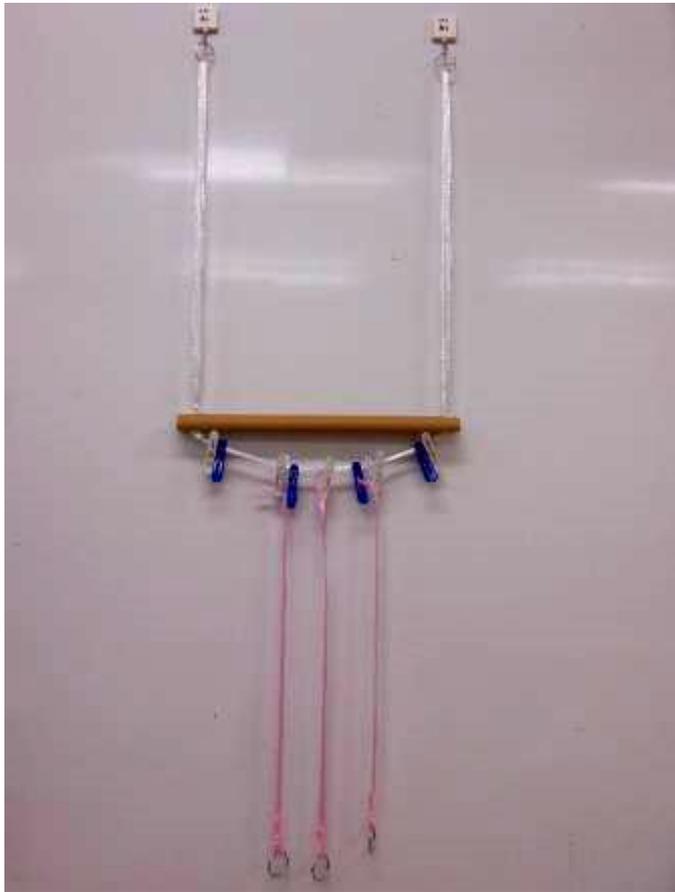
スケジュール表は、生徒の実態に合わせて、カードを取り外しするタイプと文字で書くタイプの2種類を用意した。また、見通しがもちやすいよう、文字だけでなく、その活動を表したイラストや使用する教室も見て分かるようにした。

荷物準備シートは、一人でお風呂や着替えの準備ができるように用意した。内容は、活動と活動場所、持って行くものの三つに分かれている。

2 その他

スケジュール表を見て、次の活動への見通しをもつことができていた。また、荷物準備シートを見ることで、一人でかばんの中から必要な物を取り出し、籠に入れて用意することができた。

参考文献・Web

教材・教具名	わとり	教科・領域等	生活単元学習 (数学科)
情報提供者	高等部 1年 12組 氏名 浜田 愛美		
教材・教具写真 (規格: 縦114cm×横38cm×高さ cm)			
			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>パーティションのレールからぶら下げて使用する。</p> <p>この教材を使い、教師の数唱に合わせてピンク色のリボンの先の輪に指をかけて引っ張り、容器の中に入れる活動を行っている。</p> <p>リボンの位置を調節して輪を目線より少し高いところに設置したり、白と青の洗濯ばさみの位置を変えたりして、目線が下向きがちな生徒が目線を上げて対象物を見て確認しながら取るという一連の動きを引き出すねらいがある。</p> <p>2 その他</p> <p>当初は、手を添えて輪に触れさせたり、言葉掛けをしたりすると目で確認しないまま手探りで輪を引っ張る場面が多く、目線を上げる様子はあまり見られなかった。繰り返し取り組む中で、次第に目線を上げて見て確認しながら取る様子も見られるようになってきた。</p>			
参考文献・Web			

教材・教具名	栄養素学習プリント	教科・領域等	生活単元学習
情報提供者	高等部 3年 2組 氏名 谷岡 典子, 後藤 真希		

教材・教具写真

生活単元学習(06/15)-栄養について-

・栄養素とは、

・五大栄養素とは、

() () () () ()

・こんな食事はどうか？

▽さとの君のある日役に就▽

白ご飯	白ご飯		みそ	
焼きそば	うどん		にぼし	
	豚肉		とつゆ	
	キャベツ		鶏卵	
	ピーマン		わかめ	
	にんじん		りんご	
	サラダ油		お茶	

・次の献立の栄養素について考えてみよう。

6月14日の給食メニュー

・麦ご飯 ・肉じゃが ・甘酢あん ・チーズ ・牛乳

麦ご飯		かぼちゃ		しょうゆ	
牛豚肉		ちりめんいりこ		砂糖	
さつまいも		わかめ		塩	
じゃがいも		キャベツ		食塩	
糸こんにゃく		さやうり		お酒	
たまご		チーズ		白いりこ	
にんじん		牛乳			
食用米油					

1 教材・教具の説明

- ・食品グループの表をもとに、○シールを使用し分類する。
- ・給食と設定した夕食の栄養バランスについて、丸シールの色を見ることでどちらのほうかバランスの取れた食事であるかを考え、発表することができた。

2 その他

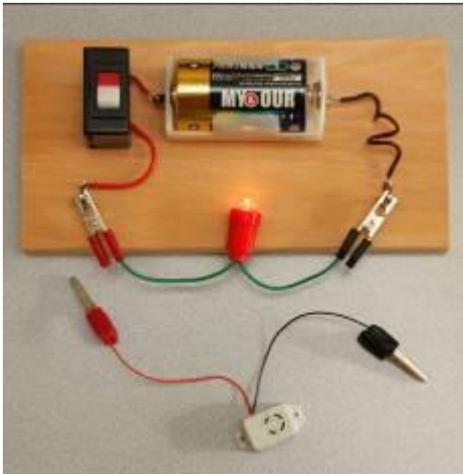
- ・意欲的に分類作業に取り組んでいた。
- ・シールを使用することで、どの色が多いかなど分かりやすくなった。

参考文献・Web

教材・教具名	「おんなじおんなじ」セット	教科・領域等	生活単元
情報提供者	高等部 3年 11組 氏名 松本 真佐枝		
教材・教具写真	(規格：縦 30 cm×横 30 cm×高さ cm)		
			
			
<p>1 教材・教具の説明</p> <p>絵本「おんなじ おんなじ」の読み聞かせの後、絵本の中の登場人物の弁別（確認）やでてきたもの（靴、帽子、車、飛行機のおもちゃなど）の同じもののマッチングのために、準備した教材である。</p> <p>マグネットを付けてホワイトボードに貼り付けることができるようにして、活動したことが分かりやすいようにしている。</p>			
<p>2 その他</p>			
参考文献・Web			

教材・教具名	電気の学習	教科・領域等	生活単元学習
情報提供者	高等部 3年 6組 氏名 安東 達也		

教材・教具写真 (規格: 縦38cm×横40cm×高さ50cm)



① 電気回路実験セット



② 電磁変換を利用した釣竿セット

1 教材・教具の説明

現代生活で欠くことのできない電気について学習する教材。電気のエネルギーは他のエネルギー(熱・光・磁気・運動など)に容易に変換することができる優れたエネルギー源である。扱いも簡単なことから近代、電気技術は急速に進歩を遂げ、我々は何の疑問を抱くことなく利用している。

この電気の学習において課題となるのは、電気は目で見ることができない存在であるということである。そこで一点目の教具は、電流の作用について学習できる実験セットを製作してみました。セットの概要は、電源から電流が導線を伝わって光、音、磁気などの他のエネルギーに変換できることを体験することで電気のエネルギーを実感しようとするものである。電圧も乾電池の1.5ボルトなので児童・生徒が回路に触れても全く問題はない。

次に二点目の教具は、磁気エネルギーを利用した釣竿で、乾電池からの電流を電磁石に送り磁気エネルギーに変換し、魚の口に取り付けられたクリップに電磁石を近付けることで魚を吸着させ釣り上げるもので、スイッチで電流を遮断することで釣った魚を外す事ができる。

魚釣りを楽しみながら電磁変換を体験しながら学ぶことが可能である。

2 その他

参考文献・Web